

中級 UNIT14 仮定法過去

まずは問題から。

(1) If I () not busy, I would visit Japan.

- 1) was
- 2) were
- 3) am
- 4) could

解答 : 2) were

仮定法過去の用法 1

仮定法とは現在の事実とはなっていないことを仮定や想像する用法です。動詞は過去形 (be 動詞はすべて were) を使います。

「if」を使った用法

「If+主語+動詞の過去形, 主語+would (should、could、might など)+動詞の原形」

- 「もし～なら、～だろうに」

If I were not busy, I would visit Japan.

もし忙しくなかったら、私は日本を訪れるのだが

If I were you, I wouldn't do that.

もし私が君だったら、そんなことはしないけどね

動詞は人称にかかわらず「were」を使います。注意してください。

それでは次の問題です。また穴埋めです。

(2) I () with you tomorrow.

- 1) hope I would go
- 2) would go
- 3) wish I could go
- 4) would not have been

解答 : 3) wish I could go

これも仮定法過去の用法です。次のポイントを確認しましょう。

仮定法過去の用法 2

現在実現不可能なことや難しい願望を表すときに使います。

「I wish」の仮定法過去

I wish+主語+過去形～ - 「～であればよいのに」

I wish I could go with you.

一緒に行ければよいのだけど

I wish I had a computer.

コンピュータを持っていたらよかったのだけど

I wish it would stop raining soon.

雨がやむとよいのだけど

「I wish」の仮定法で注意しなければならないことは、述べられたことが実現しなかったことか実現不可能なことだという点です。例えば「I wish I could go with you.」は実際には「行けない」ことを、そして「I wish I had a computer.」も実際には「コンピュータは持っていない」ことを表しています。